

投資者の皆様へ

2015年8月25日

SBIアセットマネジメント株式会社

弊社ファンドの基準価額の下落について

平素はSBI TOPIX100・インデックスファンド<DC年金>(以下、「本ファンド」といいます。)をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。2015年8月24日に国内の株式市場が大きく下落したことを受けて、本ファンドの基準価額が下記の通り下落いたしましたので、その原因等についてご報告申し上げます。

1. 基準価額及び下落率(8月24日)

ファンド名称	基準価額 (円)	前日比 (円)	騰落率 (%)
SBI TOPIX100・インデックスファンド<DC年金>	11,496	▲717	▲5.87%

2. 基準価額の主な下落要因及び今後の見通し

24日の国内株式市場は、中国の景気減速懸念に端を発した世界同時株安の流れを受けて大きく下落し、日経平均株価は前営業日比895円15銭安(同▲4.61%)の18,540円68銭で取引を終えました。

中国で経済の減速を示す経済指標が発表されたことをきっかけに先週末のアジア各国・地域の主要株価指数が全面安となると、リスクオフの流れは米国株式市場にも波及、21日のダウ工業株30種平均は前日比▲530ドル安と、ほぼ4年ぶりの下落幅となりました。

週明け24日の国内株式市場はほぼ全面安で取引を開始すると、中国株式の大幅続落や、為替市場の円高ドル安進行を受けて午後にかけて下げ足を速め、日経平均株価は2013年5月23日以来の下げ幅となりました。

国内株式市場の大幅な下落に伴い、弊社の運用する日本株関連ファンドの組入れ銘柄の株価も影響を受けたことから、本ファンドの基準価額は下落いたしました。

市場の不安心理は急激に高まっていることから一段安も想定され、当面変動性の大きい展開が予想されます。しかし、徐々に市場は落ち着きを取り戻すと予想しています。

当社では、引き続き適時適切な運用を行うべく尽力していく所存ですので、今後ともよろしくご願い申し上げます。

以上

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

SBI TOPIX100・インデックスファンド<DC年金>

ファンドの費用

購入時手数料	購入時手数料はありません。
信託財産留保額	信託財産留保額はかかりません。
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に年 0.2592%(税抜:年 0.24%)を乗じて得た額とします。なお、当該報酬は、毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。
その他の費用及 び手数料	ファンドの監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料・先物取引・オプション取引等に要する費用、信託事務の諸費用、その他の諸費用(ファンドが投資成果の目標とする「TOPIX100」の商標使用許諾にかかる基本料金となる料金(年額 10 万円))及びこれらに対する税金をファンドより間接的にご負担いただきます。 ※これらの費用は、監査費用を除き運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことができません。
その他	※上記費用及び手数料等の合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間等に 応じて異なりますので、表示することができません。

ファンドにかかるリスクについて

【基準価額の変動要因】

本ファンドは、マザーファンド受益証券を通じて株式を中心とした、値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。

<主な変動要因>

株価変動リスク

本ファンドは、株式を主要投資対象としていることから、株式の運用にかかる価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、国内外の経済・政治情勢、市場環境・需給等を反映して変動するため、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。

信用リスク

投資した企業や取引先等の経営・財政状況の悪化または悪化が予想される場合等により株式の価格が下落した場合、もしくは債券及びコマーシャル・ペーパー等短期金融資産にデフォルト(債務不履行)が生じた場合または予想される場合等には、当該商品の価格は下落し、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。

価格乖離リスク

本ファンドは、TOPIX100・インデックスに連動する投資成果をめざして運用を行いますが、その実現が不可能になる以下の要因が存在します。

(1)インデックス構成銘柄の一部を組入れない場合があること(2)株式配当金の受取、信託報酬及び監査費用等の控除による影響(3)運用の効率化を図るためETFや株価指数先物取引等活用することもあり、現物とETFや先物の動きが連動していない場合の影響(4)株式、ETF及び株価指数先物等の流動性が低下した場合における売買対応の影響(5)追加信託・解約に伴う株式の買付、売却タイミング差による影響(6)株式売買委託手数料及び先物取引等に要する費用を負担することによる影響(7)ETF、株価指数先物取引等を含めた実質的な株式の組入比率がファンドの純資産総額の 100%とまらない場合の影響等

流動性リスク

本ファンドが実質的に投資する、TOPIX100・インデックス構成銘柄は、比較的規模の大きな銘柄ですが、株式を売却あるいは取得しようとする際に、十分な流動性の下での取引を行えず、市場実勢から期待される価格で売買できない可能性があります。この場合、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

金利変動リスク

一般に金利が上昇(低下)した場合は、債券の価格は下落(上昇)します。金利水準の大きな変動は、株式市場に影響を及ぼす場合があります、本ファンドの基準価額の変動要因になります。

※リスクは上記に限定されるものではありません。

《投資信託ご購入の注意》

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

商 号：SBIアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 311 号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。